

キャラクター名	プレイヤー名				
アシャ・サリム					

メインクラス	プリースト	Lv.1:	アコライト	レベル	12
サポートクラス	アルケミスト	Lv.1:	セージ	性別	男
称号クラス				年齢	52
種族	ネヴァーフ			境遇	天啓
出自 (効果)	商人			目標	運命

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	24	11	7	27	7	19	3
ボーナス	8	3	2	9	2	6	1
クラス修正	0	2	0	2	1	2	1
他修正							
能力値	8	5	2	11	3	8	2

HP	117
MP	120
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	フェター		-2	9		3		-1	
左手	ブーストシールド					9		-1	
頭部									
胴部	ダイアスーツ				-1	21	0		0
補助	ルーンリング					2	3		0
装身具	酒神の杯								
能力値			5	0	2	0	8	5	13
スキル						3			
その他									
総計(右)			3	9					
総計(左)			5	0	1	38	11	3	13
総計(両)									m
ダイス数		2 d	2 d	2 d					

能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	3		3	+ 2 d
トラップ解除	5		5	+ 2 d
危険感知	3		3	+ 2 d
エネミー識別	11		11	+ 2 d
アイテム鑑定	11		11	+ 2 d
魔術判定	11		11	+ 2 d
呪歌判定				+ d
鍊金術判定	5		5	+ 2 d

現在重量:	51
最大重量:	60

所持品	
ベルトポーチ	クイックケース
異次元バック	-ヘビーハルバード
小道具入れ	
-祝福の花	ウェポンケース
-ランタン	-フェター
-ロープ	
-火打石	冒險者セット(購入)
-筆記用具	野営道具
	キャップライト
クイックケース	
-フェター	ポーションホルダー

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
アダマント	★	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果: 作成時に物理防御力+3								
プロテクション	5	3	DR直後	20m	単体	自動成功	防御中一回	
効果: 対象が受ける予定のダメージに-5dする。								
アフェクション	1	-	ダメージロール直後	20m	単体	自動成功	シナリオ一回	
効果: 対象がダメージを受けるダメージロールの直後に使用。そのダメージを0に変更する。								
ヒール	1	4	メジャー	20m	単体	魔術	-	
効果: 対象のHPを3d+CL×3回復する								
クイックヒール	1	5	イニシアチブ	-	自身	自動成功	シーン一回	
効果: ヒールを同時に使用、ヒールをイニシアチブプロセスで使用可能となる。								
	1							
効果:								
ハイウィズダム	3	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果: 知力判定達成値+6								
エンサイクロペディア	1	-	セットアップ	-	自身	自動成功		
効果: エネミー識別を行う。この効果により、エネミー識別がセットアッププロセスで使用可能になる								
クイックサーチ	1	5	セットアップ	-	自身	自動成功	外アタガゼ	
効果: 《エンサイクロペディア》と「タイミング: セットアッププロセス」のスキル一つを同時に使用する。使用する順番はあなたが決定する。								
トリビアリスト	1	6	判定の直前	-	自身	自動成功		
効果: 判定の直前に使用する。その判定を知力判定で代用判定する。								
ラーニング	1	-	効果参照	-	自身	-		
効果: ナチュラルヒストリーを取得。幸運基本値-3。								
ナチュラルヒストリー	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: エネミー識別の判定に+2dする。								
	1							
効果:								
ダイアグノーシス	3	6	マイナー	-	自身	-		
効果: HP回復、MP回復を行うスキル、アイテム、パワーの効果に+SL*3する。この効果はメインプロセス終了まで持続する。								
森の賢者	★							
効果: 助言を求める声には必ず答へなければならない/ダイアグノーシスを取得								

プロテクションプロテクションアフェクション アドバイス アドバイス
アシャは行商人夫婦の元に生まれた。
行商先のとある祭りで酒を飲んだ際、アシャは声を聴いた。
『私は酒の神だ。お前は私に仕える神官になるのだ』
アシャは酒の神に、『なぜ私なのですか?』と尋ねました。すると、酒の神は『お前は、私の好みだ。お前は、私に仕える神官として相応しい魂を持っている』
そうしてアシャは両親にそのことを相談した…両親はそれを聞いて栄誉なことであるとして、アシャを神殿へと送り出したのだ…
アシャは神殿で様々なことを学び、神官やセージとしての心構えも学んだ…助言を求める声には必ず答へなければならない、ということは彼の生きる指標の一つだ。
そしてまた彼はお酒を飲み、声を聴いたような気がして…見聞を広めるために…騎士団養成学校へとやってきたのだ。

酒の神に仕える。鍊金術と、敵を知る知識に長けている。
彼は、若いうちに酒の神の神殿に入り、そこで修行をして、神官として認められた。
アシャは、両親に愛されていましたが、神官になるという夢のために、家を飛び出しました

キャラクター名 _____ プレイヤー名 _____
アシヤ・サリム

キャラクター名

アシャ・サリム

— プレイヤー名 —

所持品